

住友大阪セメントグループの事業一覧

私たち住友大阪セメントグループは創業以来百有余年、一貫してセメントの供給を通じて、社会インフラ整備というセメント事業から派生した鉱産品事業、建材事業、独自のオプトエレクトロニクスやナノテクノロジーを活かした光電子

公的な事業の一端を担ってまいりました。また、現在ではセメント事業、新材料事業といった多様な事業展開を行っています。

セメント事業

主な製品とサービス
各種セメント
セメント系固化材
リサイクル
電力の供給
生コンクリート

事業概要
各種セメント、固化材を製造・販売しています。高度な技術力と徹底した品質管理で社会のインフラ整備に貢献しています。セメント製造において原料と熱エネルギーの代替としてリサイクル品の受け入れを拡大するなど、循環型社会への貢献に積極的に取り組んでいます。

売上高 (単位: 億円)
2018年度: 1,937
2019年度: 1,888
2020年度: 1,875
2021年度: 1,266
2022年度: 1,403

営業損益 (単位: 億円)
2018年度: 75.8
2019年度: 82.5
2020年度: 96.7
2021年度: △23.8
2022年度: △195.4

売上高構成比 **68.6%**

光電子事業

主な製品とサービス
光通信部品および計測機器

事業概要
最先端の光通信技術を活かし、大容量の光通信システムにおける最重要部品の一つである、電気信号を光信号に変換する役割を担うLN変調器などを開発・製造・販売しています。

売上高 (単位: 億円)
2018年度: 58
2019年度: 59
2020年度: 57
2021年度: 38
2022年度: 24

営業損益 (単位: 億円)
2018年度: △5.7
2019年度: 2.0
2020年度: 2.7
2021年度: 1.0
2022年度: △1.3

売上高構成比 **1.2%**

鉱産品事業

主な製品とサービス
石灰石
骨材
タンカル
ドロマイト
珪石粉

事業概要
国内有数の規模を誇る良質で豊富な石灰石資源を活かし、工業用原料として、鉄鋼、化学、骨材、セメント原料など幅広い分野に石灰石を供給しています。日本各地の鉱山で採掘される高純度の石灰石は需要が高く、国内はもとよりアジアへも輸出をしています。

売上高 (単位: 億円)
2018年度: 128
2019年度: 126
2020年度: 120
2021年度: 123
2022年度: 134

営業利益 (単位: 億円)
2018年度: 23.6
2019年度: 23.9
2020年度: 18.4
2021年度: 22.6
2022年度: 24.5

売上高構成比 **6.5%**

新材料事業

主な製品とサービス
セラミックス製品
ナノ粒子材料

事業概要
独自のナノ粒子製造技術を駆使し、化粧品材料、塗料、抗菌剤などの機能性材料を開発・製造・販売しています。また、特殊な機能性粒子を使ったセラミックスは、半導体製造装置などに採用されています。

売上高 (単位: 億円)
2018年度: 120
2019年度: 114
2020年度: 107
2021年度: 146
2022年度: 217

営業利益 (単位: 億円)
2018年度: 23.7
2019年度: 18.5
2020年度: 20.7
2021年度: 33.0
2022年度: 53.8

売上高構成比 **10.6%**

建材事業

主な製品とサービス
コンクリート構造物の補修・補強材料
重金属汚染対策材
電気防食工法 (エルガードシステム)
魚礁/藻場礁

事業概要
コンクリート構造物向け補修・補強材料を製造・販売しています。セメントで培った豊富な経験と技術力を結集し、関係会社を含めて材料の製造から現場施工までを一貫して請け負う「材工一体」のサービスを提供して社会インフラの維持補修を支えています。

売上高 (単位: 億円)
2018年度: 185
2019年度: 191
2020年度: 176
2021年度: 207
2022年度: 221

営業利益 (単位: 億円)
2018年度: 12.5
2019年度: 18.2
2020年度: 16.6
2021年度: 18.2
2022年度: 15.1

売上高構成比 **10.8%**

その他事業

事業概要
所有する遊休地を活用した不動産賃貸や情報処理サービス、電設工事などを行っています。

売上高構成比 **2.3%**